

わん かい ぼつ ころ
年 4 回 発行
published four times a year

せん だい た ぶん か きょう せい
仙台多文化共生
センターだより

2020年
春号

Sendai Multicultural Center News

とくしゅう せんだいた ぶん か きょうせい がいこく こ し えん
特集： 仙台多文化共生センターでの外国につながる子ども支援

Feature Article: Children with Roots Abroad Support at the Sendai Multicultural Center



せんだいた ぶん か きょうせい
仙台多文化共生センターについて

せんだいた ぶん か きょうせい がいこくじんじゅうみん く やくだ じょうほう たげんご ていきょう がいこくじんじゅうみん せいかつ
仙台多文化共生センターでは、外国人住民の暮らしに役立つ情報を多言語で提供しています。また、外国人住民の生活
そうだん た ぶん か きょうせい ちいき かん そうだん おう うらびょうし らん
相談や、多文化共生の地域づくりに関する相談に応じています。(アクセスは裏表紙をご覧ください。)

About the Sendai Multicultural Center

The Sendai Multicultural Center provides useful multi-lingual information to benefit daily-lives of non-Japanese residents. The center also provides daily-life consultation for non-Japanese residents and advice for residents on multicultural community building. (Access information on the back cover.)

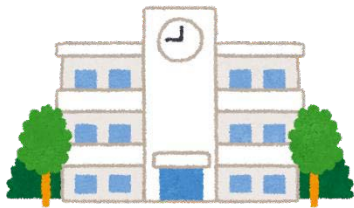
※ しんがた たいさく き じ ないよう へんこう ばあい りよう まえ かくにん
新型コロナウイルス対策のため、記事の内容が変更になる場合があります。利用する前に確認してください。

* There may be changes to the contents and articles in this publication due to Coronavirus prevention measures.
Please confirm before using services.

へんしゅう はっこう せんだいかんこうこくさいきょうかい せんてい あ こくさいかじぎょうぶ
編集・発行：仙台観光国際協会 (SenTIA) 国際化事業部

特集： 仙台多文化共生センターでの外国につながる子ども支援

近年、国際結婚の増加や、母国からの家族の呼び寄せなどによって、言語や文化が異なる環境で育ってきた「外国につながる子ども」のサポートが学校や地域で重要な課題になっています。仙台多文化共生センターにも、「子どもを母国から呼び寄せたいのですが、子どもは日本語が分かりません。日本語を学



べるところはありますか？」「仙台市内の中学校に子どもを編入させたいです」などの相談がしばしば寄せられます。そこで本号では、仙台多文化共生センターでの外国につながる子ども支援について、2つご紹介いたします。

○ 『日本の中学校』、『外国につながる児童生徒の受入れと指導の手引』

3月に、外国人保護者向け多言語パンフレット『日本の中学校』と、学校向け支援ガイドブック『外国につながる児童生徒の受入れと指導の手引』を新たに発行しました。

『日本の中学校』では、中学校での学習や生活、支援情報について、日本語と外国語（英語、中国語、韓国語、タガログ語、ベトナム語）で説明しています。

また、『外国につながる児童生徒の受入れと指導の手引』では、学校の先生方を対象に、外国につながる子どもたちの受入れ時の留意点や各種支援制度などについて説明しています。



どちらも仙台多文化共生センターで配布しています。その他にも『日本の小学校』などの資料があります。また、これらの資料は、SenTIAのウェブサイトからもダウンロードできます。ぜひご利用ください。

○ 外国につながる子どもサポートせんだい

外国につながる子どもが仙台市内の学校に入学・

編入学する際、コーディネーターや通訳を派遣し、

学校生活・学習や手続きに

ついてアドバイスをします。

また、子どもが入る学校には、受け入れのための

アドバイスや、日本語学習

教材・外国語教材の貸出を

おこな

行います。

外国につながる子どもサポートせんだい 相談デスク
022-268-6260
(仙台市青葉区中央2-1-1、仙台市立第一中学校1階)

相談デスクでは、外国につながる子どもとその保護者、子どもたちを受け入れる学校、現場の先生たちをサポートします。

- ① 入学・編入学の手続き
- ② 日本語学習教材の貸出
- ③ 外国語教材の貸出
- ④ 通訳・コーディネーターの派遣
- ⑤ 学校生活・学習のサポート
- ⑥ 生活・文化のサポート
- ⑦ 心理的サポート
- ⑧ その他

外国人につながる子どもサポートせんだい 相談デスク
SenTIA事務局 022-268-6260 仙台多文化共生センター 022-265-2471
メール kokusaika@sentia-sendai.jp
最寄：仙台駅 徒歩10分（徒歩10分） 仙台市立第一中学校1階

外国につながる子どもサポートせんだい 相談デスク

① SenTIA事務所内 平日 午前9時～午後5時30分

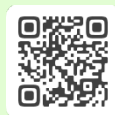
TEL (022) 268-6260

② 仙台多文化共生センター内 午前9時～午後5時

TEL (022) 265-2471、(022) 224-1919

Email kokusaika@sentia-sendai.jp

Website <http://int.sentia-sendai.jp/child/support/j/>



日本語

Japanese



中国語

Chinese



韓国語

Korean



ベトナム語

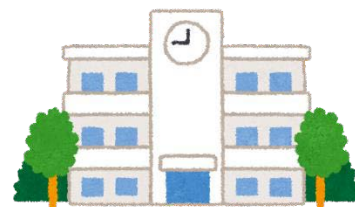
Vietnamese

その他にも、地域でのサポートについて知りたいとき、区役所での手続きについて相談したいときなど、気軽に仙台多文化共生センターにお問い合わせください。

Featured Article:

Children with Roots Abroad Support at the Sendai Multicultural Center

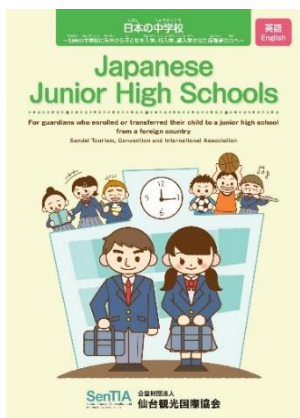
In recent years, due to an increase in international marriages and families being invited from home countries, support for “children with roots abroad,” or children who have been raised in an environment with a different language and culture from Japan, has become an important issue within schools and communities. Here at the Sendai Multicultural Center, there have also been many consultations such as: “I want to bring my child to Japan from my home country, but they cannot speak Japanese. Is there somewhere they can learn Japanese?” and “I want to transfer my child in a junior high school in Sendai City.” In this issue we will therefore be covering two topics related to children with roots abroad support at the Sendai Multicultural Center.



○ “Japanese Junior High Schools” and “Guide for Welcoming and Supporting Students with Roots Abroad”

In March, the multilingual pamphlet aimed at foreign-born parents “Japanese Junior High Schools” and the support guidebook for schools “Guide for Welcoming and Supporting Students with Roots Abroad” were newly printed.

“Japanese Junior High Schools” explains about learning and daily life at junior high schools, as well as other supporting information in both Japanese and foreign languages (English, Chinese, Korean, Tagalog, and Vietnamese).



Additionally, “Guide for Welcoming and Supporting Students with Roots Abroad” is aimed at teachers and covers topics including things to keep in mind when welcoming foreign students and also about a variety of support programs.

Both are being distributed at the Sendai Multicultural Center. Other materials such as “Japanese Elementary Schools” are also available. These materials can also be downloaded from Sentia’s website, so please make use of them.

○ Children with Roots Abroad Support Sendai

When children with roots abroad enroll in or transfer to a school within Sendai City, coordinators and interpreters can be dispatched in order to give advice on topics such as life at school, learning, and procedures at school.

Additionally, advice on how to welcome children can be given at their enrolled school, and learning materials in both Japanese and foreign languages can be borrowed.

Children with Roots Abroad Support Sendai Consultation Desk

1. Sentia office weekdays 9:00 a.m. - 5:30 p.m.

TEL (022) 268-6260

2. Sendai Multicultural Center 9:00 a.m. - 5:00 p.m.

TEL (022) 265-2471, (022) 224-1919

Email kokusaika@sentia-sendai.jp

Website <http://int.sentia-sendai.jp/child/support/e/>



English
えいご
英語



Tagalog
タガログ語



Russian
ロシア語

If you want to learn about additional community support, consult about procedures at ward offices, or have other questions or concerns, please feel free to inquire at the Sendai Multicultural Center.

Tadoku Café Kenkyukai – Let's read Japanese books!



「多読カフェ研究会」は、月に1回、外国人向けに多読カフェを市内で開催している団体です。代表の葛西さん、メンバーの佐藤さん、千葉さんにお話をうかがいました。

The "Tadoku Café Kenkyukai" is an organization which holds extensive reading cafés aimed towards foreign residents within the city once per month. In this article we hear from Ms. Kasai, the group's representative, as well as Ms. Sato and Ms. Chiba who are members.

— 多読とはどのようなものですか。

多読とは、やさしいレベルの本から楽しくたくさん読んで、漢字や日本語の言い回しを日本語の文章の中で理解・習得する方法です。

多読をする時には3つポイントがあります。一つはやさしいものから読み始めることです。ゼロレベルの本はタイトルが日本語の単語で、その単語の意味を絵だけで表現しています。始めは絵を見て日本語を理解し、慣れてきたら徐々にレベルを上げて本を読んでいきます。初級学習者で、ひらがなが読めない人はCDを聞いて多読することもできます。二つ目は、分からない単語がでてきても、辞書を使わずに飛ばして読むことです。絵を見て意味を想像します。三つ目は興味なくなったら途中でやめることです。無理に読む必要はありません。興味のある本を読んでください。

はじめは本の内容が十分に理解できないかもしれませんが、たくさん読んでいくうちに、日本語が自分の中に蓄積され、何かのきっかけで意味を理解できる日がくると思います。その時の感動をぜひ皆さんに味わってほしいです。

— 活動をはじめたきっかけはなんですか？

多読カフェ研究会のメンバーは普段「日本語講座」で授業を受け持つ先生です。以前「日本語講座」の参加者で出産や育児のために講座への参加が難しくなってしまった人をたくさん見てきました。せっかく学習する意欲があるにもかかわらず、もったいないことだなと思いました。また、読解の授業を担当しているときに、初級学習者が日本語の本を読む難しさを感じていました。初級者でも継続して気負わず本が読め、親子でも楽しく日本語に触れる機会を提供できる方法はないかと考えていた時に、多読に出会いました。仙台

でも多読を提供できる場を作ろうと、2016年に活動を始めました。現在も留学生や外国人の親子などが参加しています。

— 毎月1回開催している「多読カフェ」ではどんなことをしていますか？

毎月第3土曜日の午後1時から午後2時30分まで多読カフェを開催しています。

最初の1時間でたくさん本を読みます。1冊読み終わるごとに、読んだ本の名前と感想を簡単にカードに書きます。1時間たったら本を読むのをやめて、参加者同士で感想などを自由に話してもらいます。

一番人気がある本は、食べ物や仙台についての本です。身近なものを取り上げているので、読みやすいようです。

— 読者へのメッセージをお願いします。

多読で漢字や日本語の表現などを知ることができます。魚に関する絵本を読んで、「普段食べていた魚は実はこんな形をしていたんだ」と、とても衝撃を受けていた参加者もいました。多読ではこのように新たな知識との出会いや発見があり、それが本を読み進める楽しさへとつながっています。もっと多くの人に多読に親しんでもらいたいです。たくさん本を取り揃えて、みなさんの参加をお待ちしています。



「多読カフェ」の様子

多読カフェ研究会について / About the Tadoku Café Kenkyukai

せつりつねんげつ ねん がつ
設立年月 2016年 8月

ばしょ あお ぼく ちゅうおうしゅみん ほか
場所 青葉区 中央市民センター他

かつどう び まいつきだい どようび
活動日 毎月第3土曜日

Twitter @tadoku_kafe

Email tadoku.kafe@gmail.com

「多読カフェ研究会」では多読の本をはじめ、絵本もと取り揃えています。

In addition to extensive reading books, picture books have also been collected at the "Tadoku Café Kenkyukai."

Established: August, 2016

Location: Aoba-ku Chuo Shimin Center and other locations

Activity Days: 3rd Saturday of every month



「多読カフェ」を開催しています / "Extensive Reading Cafés" are being held

ひにち まいつきだい どようび
日にち 毎月第3土曜日

じかん ごご じ ごご じ ぶん
時間 午後1時から午後2時30分まで

とちゅう さんか
途中からの参加も OK

こ いっしょ さんか
お子さんと一緒に参加しても OK

Day: 3rd Saturday of every month

Time: 1:00 p.m. – 2:30 p.m.

Can participate partway through the café

Can participate together with your child

せんだいた ぶん かきょうせい たどく ほん かだし
仙台多文化共生センターでも多読の本を貸出しています。「利用者カード」を作れば、2週間借りることができます。くわしくはお問い合わせください。

Extensive reading books can also be borrowed at the Sendai Multicultural Center. If you make a library card, you can borrow books for 2 weeks. Please inquire for details.



① せんだい日本語講座 / Sendai Japanese Language Course

「せんだい日本語講座」で日本語の学習をはじめませんか？

仙台市内にはさまざまな日本語教室があります。

今回は、仙台駅から徒歩10分、青葉区中央市民

センターで開講されている「せんだい日本語講座」を

紹介します。

「せんだい日本語講座」は、日本語を学習したい外国人のための日本語教室です。無料で受講できます。

1人の先生が、10～20名の学習者をクラス形式で教えています。いろいろな国・地域の方と一緒に学習することができます。

クラスはレベル別です。まったく日本語ができない人でも大丈夫です。簡単な挨拶や読み書きから学ぶことができます。さらに日本語をレベルアップしたい人には、新聞を使った授業もしています。

4月と10月、1年間に2回開講します。受講希望者は受講申込書に記入し、開講式に出席してください。クラス分けテストを受け、受講するクラスを決めます。

くわしくは、ウェブサイトをご覧ください。SenTIAにお問い合わせください。



「せんだい日本語講座」初級クラスの様子

Want to try learning Japanese in the "Sendai Japanese Language Course?"

There are a variety of Japanese classrooms within Sendai City. This time we will introduce the "Sendai Japanese Language Course," which takes place at the Aoba-ku Chuo Shimin Center, just a 10-minute walk from Sendai Station.

The "Sendai Japanese Language Course" is a class for foreign residents who want to learn Japanese. Classes can be attended for free.

1 teacher teaches 10 to 20 students in a classroom setting. You can learn together with other people from a variety of countries and regions.

Classes are divided by Japanese proficiency. Even those who cannot speak Japanese at all can join. They can start learning from simple greetings, reading, and writing. There are also classes using newspapers for those who want to increase their level of Japanese.

Classes begin 2 times per year, in April and October. If you want to attend classes, then please fill out the application form and be present at the opening ceremony. You will take a class placement test which determines which class you will attend.

For details please check the website, or make an inquiry to SenTIA.

First term opening ceremony and class placement test

April 3rd (Fri.) 9:45 a.m. - 11:30 a.m.

Location Aoba-ku Chuo Shimin Center

前期開講式・クラス分けテスト

4月3日（金）午前9時45分～午前11時30分

場所 青葉区中央市民センター

主催 青葉区中央市民センター、

SenTIA TEL (022) 268-6260

講師 NPO法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会

Website http://int.senia-sendai.jp/j/life/japanese_lesson1.html

Organizers Aoba-ku Chuo Shimin Center, SenTIA TEL (022) 268-6260

Instructors Members of the International Citizens' Association of Sendai (ICAS)

Website http://int.senia-sendai.jp/e/life/japanese_lesson1.html



SenTIA Information

② 生活オリエンテーション / Life in Sendai Orientation

SenTIA では、仙台で新しく暮らす留学生などの外国人住民を対象に、生活に必要な情報提供やアドバイスをを行うオリエンテーションを行っています。仙台市には現在、13,000人を超える外国人が住んでいて、さまざまな国や地域の人たちが暮らしています。日本で生活を始めたばかりの外国人にとって、日本の制度や習慣などをすぐに理解し順応するのは難しいことから、そのお手伝いをしています。



オリエンテーションの様子

生活オリエンテーションは、留学生の受け入れを行う市内の日本語学校や専門学校、大学などからの依頼を受け、講師を派遣する出前講座の形式をとっています。ゴミの分別方法や交通ルールなど、日本で暮らすために必要な生活ルールや、災害から身を守るための防災知識について「やさしい日本語」でお話し、要望に応じて英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語などの通訳者も同行します。また、多言語資料の活用やゲームをしながらの学習など、日本語でのコミュニケーションが不安な人にもわかりやすい工夫をしています。

仙台市の外国人人口は今後も増加することが見込まれます。外国人住民が安心して仙台での暮らしを始められるよう、SenTIAではこれからも学校や地域の協力をいただきながら、オリエンテーションの機会を設けていきたいと思っています。

SenTIA holds orientations aimed at foreign residents, such as international students, who have recently started living in Sendai, where information needed for everyday life and advice is provided. There are currently more than 13,000 foreign residents living in Sendai City, all from a variety of countries and regions who live out their lives within the city. As it is difficult for foreign residents who have only just recently moved to Japan to be able to quickly learn and follow Japanese rules and customs, SenTIA is there to help.

Life in Sendai orientations are modeled as "delivery lectures," where after a request is received, lecturers are dispatched within Sendai to Japanese language schools, technical schools, and universities which accept foreign students. Information regarding garbage sorting and traffic regulations, required everyday rules for living in Japan, and knowledge for how to keep safe during a disaster are provided in simple Japanese, or in English, Chinese, Korean, Vietnamese, Nepali, etc. by an interpreter if requested. The lectures are designed to be easy to understand even by those who are anxious about communicating in Japanese, so that they are able to learn while making use of multilingual materials and playing games.



ゴミの出し方について学ぶ

It is expected that the foreign resident population in Sendai City will continue to increase. So that foreign residents can be at ease while beginning their lives here in Sendai, SenTIA will continue to provide opportunities for orientations with the cooperation of schools and the community.

Information from the Sendai Multicultural Center



① 『仙台生活便利帳』について / About "Life in Sendai"

关于『仙台生活方便手册』 / 『센다이 생활 편리수첩』에 대하여
Thông báo về sách Cuộc sống ở Sendai

にほんご 日本語

せんだいし せいかつ やくだ じょうほう さっし
仙台市では、生活に役立つ情報をまとめた冊子
せんだいせいかつべんりちょう たげんご はっこう えいご
『仙台生活便利帳』を多言語で発行しています。英語、
ちゅうごくご かんごくご ご しゅるい すべ さっし
中国語、韓国語、ベトナム語の4種類あり、全ての冊子
にほんご へいき
に日本語が併記されています。
せんだいせいかつべんりちょう せんだいた ぶ ん か きょうせい ほか
仙台生活便利帳は仙台多文化共生センターの他、
くやくしょ こうきょうしせつ はいふ
区役所などの公共施設で配布しています。SenTIAの
ウェブサイトからも見ることができます。

また、自治体国際化協会CLAIRのウェブサイトでも、
がいこくじんじゅうみん にほん く うえ ひつよう じょうほう げんご
外国人住民が日本で暮らす上で必要な情報を15言語
で公開しています。

はる あたら せんだい せいかつ はじ がいこくじん
この春から新しく仙台での生活を始める外国人
じゅうみん かた しえんしゃ かた かつよう
住民の方、そして支援者の方はぜひご利用ください。

えいご 英語 English

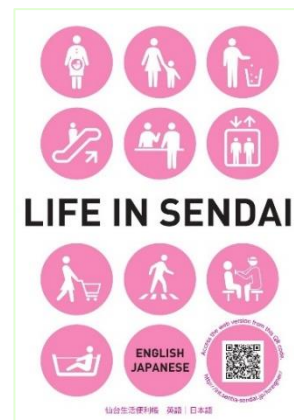
The City of Sendai prints a booklet named "Life in Sendai" in multiple languages which compiles information useful for everyday life. It is available in the four languages of English, Chinese, Korean, and Vietnamese, with all booklets being printed side-by-side with Japanese text.

Life in Sendai is distributed not only at the Sendai Multicultural Center, but also at Ward Offices and other public facilities. You can also see it on SenTIA's website.

Additionally, there is information needed by foreigners when living in Japan available in 15

languages on the Council for Local Authorities for International Relations (CLAIR) website.

We hope that both foreign residents who have recently begun living in Sendai this spring as well as those supporting foreigners put this information to good use.



SenTIA

せんだいせいかつべんりちょう
『仙台生活便利帳』

"Life in Sendai"

『仙台生活方便手册』

「생활 편리수첩」

「Cuộc sống ở Sendai」

Website <http://int.senia-sendai.jp/foreigner/>



CLAIR

たげんごせいかつじょうほう
「多言語生活情報」

"Multilingual Living Information"

「多种语言生活信息」

「다언어 생활정보」

「Thông tin đa ngôn ngữ về cuộc sống tại Nhật Bản」

Website <http://www.clair.or.jp/tagengo/>



仙台市政府用多种语言发行汇总了有助生活信息的手册 — 『仙台生活方便手册』。有英文、中文、韩文、越南文 4 种版本，每册都有日文对译。

『仙台生活方便手册』除了在仙台多文化共生中心分发之外，市内各区政府等公共设施也有分发，在 SenTIA 网页上也可查看到。

此外，自治体国际化协会 CLAIR 网页，用 15 种

语言为外国籍居民提供日本生活中所需要的各种信息。

欢迎今年春季刚来仙台开始新生活的外国籍居民以及各位支援者广泛利用和查阅。



센다이시에서는 유용한 생활정보를 정리한 책자『센다이 생활 편리수첩』을 다언어로 발행하고 있습니다. 영어, 중국어, 한국어, 베트남어의 네 종류가 있으며 각 책자에는 일본어가 병기되어 있습니다.

센다이 생활 편리수첩은 센다이 다문화공생센터 외에 구청 등의 공공시설에서도 배부하고 있습니다.



SenTIA 의 홈페이지에서도 보실 수 있습니다.

또 자치단체 국제화협회 CLAIR 의 홈페이지에서도 외국인 주민이 일본에서 생활하는데 필요한 정보를 15 개 언어로 제공하고 있습니다.

올 봄부터 센다이에 새롭게 생활을 시작하는 외국인 주민, 그리고 지원자 여러분의 많은 활용바랍니다.



Chúng tôi đang phát hành sách Cuộc sống ở Sendai với nhiều ngôn ngữ tổng hợp các thông tin hữu ích cho cuộc sống tại thành phố Sendai. Có 4 loại sách gồm tiếng Anh, tiếng Trung, tiếng Hàn và tiếng Việt, tất cả đều có song ngữ với tiếng Nhật.

Ngoài Trung Tâm đa văn hóa Sendai, sách Cuộc sống ở

Sendai cũng được phát tại các cơ sở công cộng như văn phòng quận. Bạn cũng có thể xem sách trên trang web của SenTIA.

Ngoài ra, trang web của Tổ chức tự trị hiệp hội quốc tế hóa CLAIR cũng cung cấp thông tin cần thiết cho người nước ngoài sinh sống tại Nhật Bản bằng 15 ngôn ngữ.

Nếu bạn là người nước ngoài và sẽ bắt đầu cuộc sống mới tại Sendai từ mùa xuân này, hoặc là người hỗ trợ các bạn mới đến, thì bạn hãy tận dụng cuốn sách này nhé.



② 「専門相談会」について About "Specialist Consultations"

せんだいた ぶん かきょうせい
仙台多文化共生センターでは、専門機関による外国人のための相談会を定期的に開催しています。

ざいりゅうてつづき ほうりつ しごと こま
在留手続きのこと、法律のこと、仕事で困っていることなどについて相談できます。

ひみつ まち あんしん そうだん
秘密は守りますので、安心して相談してください。

○ 専門機関と相談できる内容

みやぎけんぎょうせいしよしかい ざいりゅうしかく ぎょうせいてつづき
宮城県行政書士会 ビザ、在留資格、行政手続などについて相談できます。

せんだいべんごしかい りこん ふどうさん そうぞく ほうりつ
仙台弁護士会 離婚、不動産、相続など、法律について相談できます。

みやぎろうどうきよく ちんぎん ろうどうじかん ろうどうけいやく しごと さが
宮城労働局 賃金、労働時間、労働契約、仕事の探し方などについて相談できます。

せんだいしゅつにゅうこくざいりゅうかりきよく にゅうこくてつづき ざいりゅうてつづき そうだん
仙台出入国在留管理局 入国手続や在留手続などについて相談できます。

○ 申込み方法

そうだん むりよう そうだん じかん ぶん
相談は無料です。相談できる時間は、ひとり30分です。
そうだん ひと もうしこ と き せんだいた ぶん か
相談したい人は、申込みの時に、つぎのことを仙台多文化共生センターにお伝えください。

1. あなたの名前
2. あなたの連絡先（電話番号、Email アドレス）
3. あなたが相談したいこと（困っていること）
4. 通訳が必要かどうか

○ 相談できる日時について

そうだんかい ひ せんだいた ぶん かきょうせい と あ
相談会の日は、仙台多文化共生センターに問い合わせるか、ウェブサイトを確認してください。

Website <http://int.sentia-sendai.jp/j/exchange/index.php>

専門機関の声【宮城県行政書士会】

さまざまに相談が寄せられます。在留資格では、高度専門職、技術・人文知識・国際業務、新しくできた特定技能についての相談があります。外国からの家族の呼び寄せなどの相談もあります。

また、外国人の方の結婚・離婚問題、相続・不動産取得、法務局での帰化申請なども相談を受けています。

お話をしっかり聞いて、丁寧な相談を心掛けています。困りごとがあればぜひご相談ください。

Consultations with specialist organizations for foreign residents are being held regularly at the Sendai Multicultural Center.

Consult on matters such as residence procedures, legal matters, and workplace problems.

Be at ease while consulting as details are confidential.

○ Matters that can be discussed with specialist organizations

Miyagi Administrative Scrivener Association: Can consult on matters such as visas, residency status, and administrative procedures.

Sendai Bar Association: Can consult on legal matters such as divorce, real estate, and inheritance.

Miyagi Labour Bureau: Can consult on matters such as wages, working hours, employment contracts, and job hunting.

Sendai Regional Immigration Bureau: Can consult on matters such as immigration procedures and residence procedures.

○ How to apply

Consultations are free of charge. Time is limited to 30 minutes per person.

If you would like to have a consultation, please provide us with the following information at the time of application:

1. Your name
2. Contact details (phone, email)
3. Details of your problem
4. If an interpreter is required

○ About the consultation schedule

Please confirm consultation days by inquiring at the Sendai Multicultural Center or checking the website.

Website <http://int.sentia-sendai.jp/e/exchange/index.php>

Comment from a consultation specialist (Miyagi Administrative Scrivener Association)

We handle a variety of consultations about residence status including the highly skilled professional, engineer/specialist in humanities/international services, and the new-established specified skilled worker residency statuses. We also offer consultations about bringing families to Japan from overseas.

Additionally, there are consultations for foreign residents related to marriage and divorce, inheritance, obtaining real estate, and naturalization applications at the Legal Affairs Bureau.

We listen carefully to peoples' worries and provide thorough and considerate consultations. If you have any troubles, please feel free to come by for a consultation.

Message from CIR / CIR (国際交流員※) だより

たいらー かーる そん

Tyler Carlson “The differences of elementary schools in Japan and America”

「日本とアメリカの小学校について」

While you are able to deepen your knowledge and appreciation of foreign cultures through experiencing a country's music, food, or literature, in this article I would like to think about the differences between America and Japan through the culture of elementary schools.

Recently I had the opportunity to visit an elementary school as part of an international understanding classroom activity, and the first thing which struck me was the existence of the shoe racks. Many Americans don't bother taking off their shoes before entering their own houses. This may be the norm for the Japanese, but I felt that this entrance to the school is a boundary between “life at home” and “life at school.”

Additionally, in Japanese schools students will have duties where they will clean the classroom in order to keep it clean. I now know that in Japan, these duties are linked to education where students are able to fulfill their own roles within school society. Such activities in America would surely be out of the question.

I would also like to introduce something from elementary schools in America. During morning announcements, there is something called the “pledge of allegiance,” where students will pledge allegiance not to the school, but to their country. While this is not mandatory, the majority of students will face the flag and recite words concerning the unity of the republic, faith towards God, and the importance of freedom.

I believe that even if you take just once piece of school life from both Japanese and American schools, you are able to feel these deep cultural differences.

その国の音楽・料理・文学に触れることで、異国の文化への知識や関心を深めることができますが、私は今回、教育、特に「小学校の文化」を通して日米の違いを考えてみたいと思います。

最近、国際理解教育活動の一環で初めて日本の小学校を訪れる機会があり、そこで最初に驚いたのは、下駄箱の存在でした。アメリカ人は自分の家でも靴の履き替えをしません。日本人にとっては当たり前かもしれませんが、玄関で「家での生活」と「学校での生活」の境界線が刻まれていると感じました。

また、日本の小学校では児童たちが当番で、教室を綺麗にするための掃除をしています。日本ではこの当番活動が、学校という社会の中で、自分の役割を果たすことへの教育につながっていることを知りました。そのような活動がないアメリカでは考えられないことです。

アメリカの小学校について一つ紹介します。朝礼の時に「忠誠の誓い」というものがあって、これは学校ではなく国家への忠誠を誓う儀式です。強制ではありませんが、ほとんどの児童が国旗に向かって合衆国の統一性、神様への信仰、自由の重要性などに関する言葉を唱えます。

このように日本とアメリカの小学校での学校生活一つをとっても、文化的違いの奥深さを感じることができると思います。



1年生のタイラーさん(右) 小学校の感謝祭で 弟さんと

※ 国際交流員 (CIR : Coordinator for International Relations)は、主に自治体の国際交流担当部局に配属され、国際交流や多文化共生事業に携わっています。仙台市には現在、2名のCIRが勤めています。

じゅうしょ
住所 〒980-0856

せんだいしあおばくあおばやま せんだいこくさい
仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター会議棟 1 階

Address

Sendai International Center, Conference Building
1F, Aobayama, Aoba-ku, Sendai, 980-0856, Japan

Open 9:00 a.m. to 5:00 p.m.

We are closed for the New Year's Holidays as well as 1 or 2 days per month for maintenance.

かいしつじかん
開室時間 午前 9 時 ~ 午後 5 時

ねんまつねんし まいつき ふつかていど ほしゅてんけん きゅうしつ
年末年始と毎月 1 ~ 2 日程度は保守点検などのため休室

TEL (022) 265-2471

Email tabunka@senticia-sendai.jp

FAX (022) 265-2472

Website <http://int.senticia-sendai.jp/j/exchange/>



休室日

2020年4月30日(木)、5月7日(木)・11日(月)、6月11日(木)

※ 休室日は変わることがあります。ウェブサイトでご確認ください。

Closed days Apr. 30th (Thurs.), May 7th (Thurs.) & 11th (Mon.), Jun. 11th (Thurs.), 2020

* Closed days may be subject to change. Please confirm the dates on our website.

アクセス / ACCESS

地下鉄利用

地下鉄東西線「八木山動物公園行き」に乗車。「国際センター駅」下車。「南 1」または「東 1」出口から歩いて約 3 分。

徒歩 仙台駅から約 30 分 (2.2 km)

Subway

Take the Tozai line towards Yagiyama Zoological Park and get off at the International Center Station. Take South Exit 1 or East Exit 1. It is a 3 minute walk from either exit.

By Foot About 30 minutes (2.2 km)



通訳サポート電話 / Interpretation Support Hotline

TEL (022) 224-1919

英語・韓国語・タガログ語・中国語・ネパール語・ベトナム語・ポルトガル語で仙台の観光情報・生活情報の提供と通訳のお手伝いをします。外国人と言葉が通じずお困りの窓口など、日本人の方もお使いください。

We offer information about sightseeing and daily life in Sendai over the phone, as well as an over-the-phone interpretation service using a three-way telephone. Our staff can interpret between Japanese and English, Korean, Tagalog, Chinese, Nepali, Vietnamese, and Portuguese.

編集後記 「小学校」

- ◆ 食べ物の好き嫌いが多かった子ども時代、よく貧血をおこしていました。朝礼のある月曜日の朝は、最後までお話を聞くことができず、いつも医務室に運ばれていました。(いし)
- ◆ 小学 2 年生の夏、福島県郡山市から仙台へ引っ越してきました。郡山の小学校では登校後すぐに体操服に着替えて授業を受けていました。給食も掃除の時間も体操服で過ごし、帰るときに私服に着替えていました。転校先の学校ではそんなことはなく、子どもながらに地域や学校によって違いがあることを学びました。(さとまり)